

交通量調査業務特記仕様書

第 1 条 適用範囲

- 1 本仕様書は、単路部及び交差点部の道路断面における交通量特性を得ることを目的として実施する業務に適用する。なお、原則渋滞調査及び信号現示の調査を目的として実施する業務には適用しない。
- 2 本仕様書は、福島県内全域に適用する。
- 3 本仕様書に明記されていない一般事項は、福島県土木部制定「共通仕様書（業務委託編）」によるものとする。

第 2 条 積算基準

- 1 福島県土木部「設計業務等標準積算基準」の測量業務積算基準に準じる。

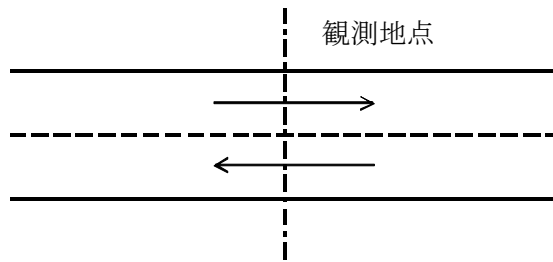
第 3 条 業務の内容

- 1 作業計画
受注者は、業務の目的・主旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成し、監督員に提出するものとする。
- 2 準備
受注者は、設計図書に示す項目に関して現地踏査を実施し、調査の目的、主旨に合致した調査が可能であるか、および調査員・第三者の安全、調査時の周辺状況への影響を確認し、適切な調査位置、調査時期（調査日・時間）の設定、調査員の配置計画、調査工程の計画等の実施計画を作成する。また、業務実施にあたり必要となる諸官庁等への手続き（書類の作成および提出、受け取り等）を行う。
- 3 交通量観測
人手等により観測を行うものとし、車種分類、自転車歩行者については、「全国道路・街路交通情勢調査（道路交通センサス）一般交通量調査実施要領 交通調査編」（国土交通省）に準ずるものとする。

種 別		単位
歩行者類		人
自転車類（車道）		台
自転車類（歩道）		台
動力付き二輪車類		台
小型車	乗用車	台
	小型貨物車	台
大型車	バス	台
	普通貨物車	台

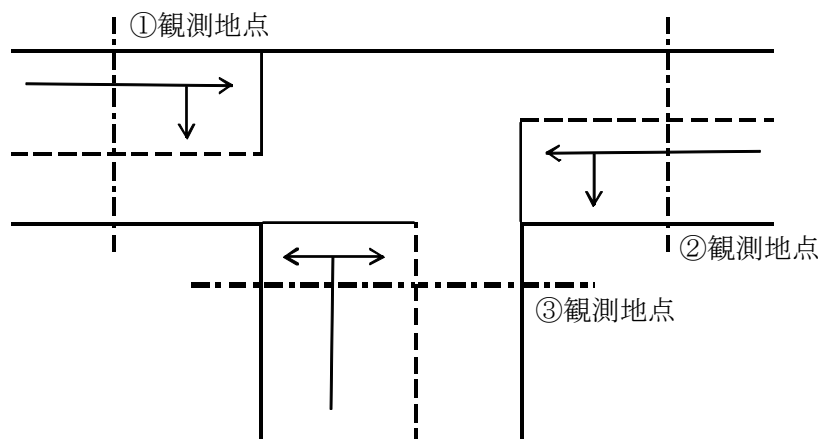
①単路部

- ・観測地点における上下方向別の交通量を調査する。



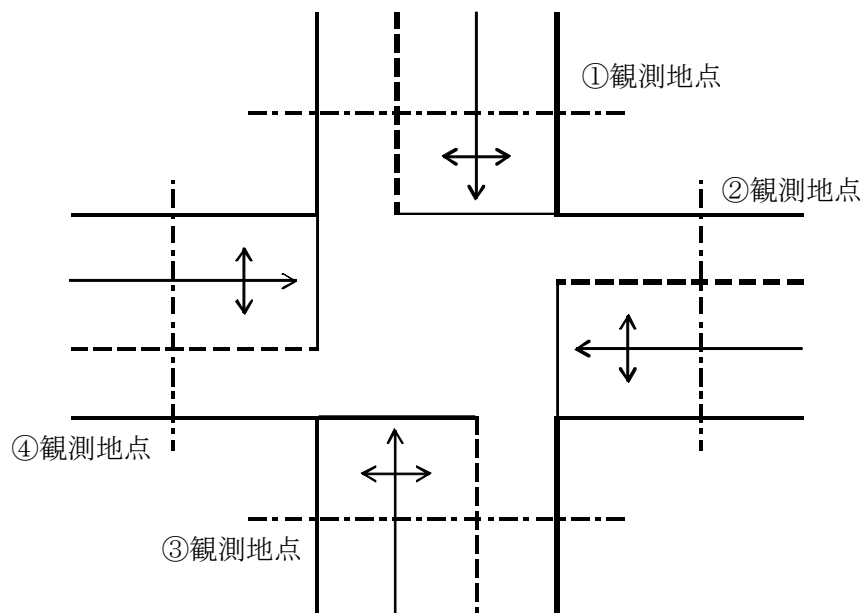
②交差点部（三叉路）

- ・交差点の手前を観測地点とし 3 地点の交通量を調査する。
- ・交差点に入る車両における方向別（2 方向）の交通量を調査する。（交差点から出てくる車両については、方向別の交通量のそれぞれの合計を交通量とするため調査しない。）



③交差点部（十字路）

- ・交差点の手前を観測地点とし 4 地点の交通量を調査する。
- ・交差点に入る車両における方向別（3 方向）の交通量を調査する。（交差点から出てくる車両については、方向別の交通量のそれぞれの合計を交通量とするため調査しない。）



④交差点部（５叉路）

- ・交差点の手前を観測地点とし、５地点の交通量を調査する。
- ・交差点に入る車両における方向別（４方向）の交通量を調査する。（交差点から出てくる車両については、方向別の交通量のそれぞれの合計を交通量とするため調査しない。）

４ 集計整理

観測した交通量を時間別、方向別および車種別に集計整理するものとする。

５ 報告書作成

業務の成果として、福島県土木部「共通仕様書（業務委託編Ⅱ）」設計業務等共通仕様書第 1210 条「調査業務及び計画業務の成果」に準じて報告書を作成するものとする。

第 5 条 打合せ協議

- １ 本業務の打合せは、業務着手時、成果物納入時の計 2 回原則行うこととする。

なお、中間打合せが必要な場合は別途計上することとする

第 6 条 成果物

- １ 本業務の成果物は、以下のとおりとする。

- ・ 報 告 書 2 部（電子データ 1.0 式含む）
- ・ その他監督員の指示したもの

- ２ 成果物はすべて発注者の所有とし、発注者の承諾をうけないで他に公表、貸与又は使用してはならない。

第 7 条 その他

- １ 本業務の実施にあたり、本仕様書及び、福島県土木部「共通仕様書（業務委託編Ⅰ，Ⅱ）」並びに福島県土木部「設計業務等標準積算基準」の測量業務積算基準に明記されていない事項、業務実施にあたり疑義が生じた場合には、速やかに監督員と協議するものとする。